

令和7年5月27日

報道関係者 各位

大阪府藤井寺市

『災害時における物資供給に関する協定』を締結

藤井寺市では、災害発生時において現場作業用物資や日用品などを供給していただけるよう、NPO 法人コメリ災害対策センターと協定を締結するものです。

■事業の概要

1. 協定締結者

藤井寺市、NPO 法人コメリ災害対策センターとの二者協定

2. 協定の主な内容

藤井寺市域内において災害が発生した際に、復旧作業に必要となる資機材や、被災者の生活において不足しうる日用品の供給を受けることで、被災者の生活の早期安定や迅速な復興体制の構築に寄与するもの。

3. 「災害時における物資供給に関する協定書」締結式

◆日時 令和7年5月29日（木） 10：00～11：00（予定）

◆場所 藤井寺市役所 5階 庁議室（藤井寺市岡1丁目1番1号）

◆出席者 （予定）

【藤井寺市】

岡田市長、小林副市長、危機管理監

【NPO 法人コメリ災害対策センター】常務理事 西室幸徳氏

4. SDGsの目標



■市長コメント

藤井寺市は、市域の北側を大和川、東側を石川が流れており、河川が氾濫した場合には、市域の大部分が浸水することも想定されます。また、南海トラフ地震が発生した場合、最大震度6弱以上の地域も存在します。

大規模災害の発生時は、日用品や復旧作業に必要な資機材の需要が高まり、調達が困難になることも予想されます。

今回、NPO 法人コメリ災害対策センター様と協定を締結する運びとなり、日用品の確保による被災者の生活の早期安定が可能となることから、大変心強く感じています。

※お手数ですが、取材を希望される場合は5月28日(水)15時までに下記の【問い合わせ先】まで連絡をお願いします。

※当日は、10時00分までに藤井寺市役所 5階 庁議室にお越しください。



藤井寺市

<http://www.city.fujiidera.lg.jp>



藤井寺市は、SDGs の目標達成に向けた取り組みを推進しています。

藤井寺市は大阪府の南東部に位置し、市域面積が8.89km²と大阪府で最も小さい市ながら、鉄道の3駅や西名阪自動車道が通っており、アクセス性の高いコンパクトシティとして形成されています。市域には、世界文化遺産に登録された古市古墳群や日本遺産に登録された西国三十三所第五番札所の葛井寺などを有し、歴史資産が豊富なまちでもあります。



近年は、おしゃれな雑貨屋やカフェが増え、「なかなかのまちなか藤井寺」をキャッチフレーズにまちなか観光を推奨するなど、あらたな魅力をみせています。



<藤井寺市プロモーションサイト「なかなかのまちなか藤井寺」>

<http://fujiidera-city-promotion.osaka.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪府藤井寺市

危機管理室 担当：上田・玉置・前田

TEL：072-939-1190

E-MAIL：kikikanri@city.fujiidera.lg.jp